

# ごみと資源の分け方・ 出し方を再確認してください！

## 包丁などの出し方について

7月上旬に、ごみ収集作業員が「もやすごみ」を収集中にごみ袋の中に混入していた包丁で手を切る事故が発生しました。

今回は、幸いにも大きなけがに至りませんでした。が、一歩間違えれば大きな事故になりかねません。

安全、かつ円滑に収集作業が行なえるよう、ごみと資源の分け方・出し方を必ず守って出してください。

今回の包丁のほか、カッターやホチキスなどが、「もやすごみ」に混入していた例も報告されています。これらのものは「もやさないごみ」になります。

包丁など鋭利なものは古布や厚紙、段ボールなどでくるみ、「もやさないごみ」で出してください。



【お願い】むきだしのままごみ袋に入れるのは大変危険です。ごみ収集作業員の安全を考え、ひと工夫してからごみだししてください。

## スプレー缶の出し方について

いまだにスプレー缶の穴あけが徹底されていないケースがあり、パッカー車が燃える事態が起きています。

必ず2か所以上穴をあけて、マジックで丸印をしてから、もやさないごみの日に、スプレー缶だけを袋に入れて出してください。